

図書館だより

平成 23 年 02 月 02 日発行

加茂水産高校図書委員会

NO, 20

図書館だよりも次号で最後の予定となり、1・2 年生への図書の貸出期間も残り僅かです。今回はまだまだ紹介し切れていない「**田川司書が高校生にお薦めする絵本&面白かった本**」を紹介！（上段は絵本、中段は面白かった本、下段は新刊案内となります。）

『死神さんとアヒルさん』

ヴォルフ・エアルブルッフ / 作絵

しばらく前から誰かが後ろにいる。いつから居たのか聞くと「生まれた時から ずっと」切なくとも美しい生と死の物語。



『ぼくを探しに』

シルヴァスタイン / 著

何かが足りない。足りない何かを探す為に旅に出る！本当に欲しかった物はなにか。単純な絵だけど、それ故に伝わります。



『おおきな木』

シエル・シルヴァスタイン / 著

生まれた時からずっと一緒にのりんごの木。ずっと一緒だったけど、遂にお別れの時が!?世界的名作を村上春樹が訳し新登場!!



『なぜ若者はトイレで』

「ひとりランチ」をするのか』

和田秀樹 / 著

今、トイレでランチをする人が沢山いるのだそうです。そんな人達の心理を検証します。



『シティ・マラソンス』

三浦しをん・あさのあつこ・

近藤史恵 / 著

人気の女性作家 3 人が連鎖物で「走る」をテーマで書いた、爽快な短篇小说。自分が走っているよう読めます。



『いざ志願！おひとりさま自衛隊』

岡田真理 / 著

27 歳おんな一匹、男の園へ突撃!! 全身アザだらけの戦闘訓練、激痛の催涙ガス体験などなど、驚きと笑いの体当たり体験記！



『謎解きはディナーのあとで』

東川篤哉 / 著

影山の夢は野球選手か探偵になる事 けれど今は令嬢刑事の執事。事件解決に興味のないお嬢様に代わり、ミス テリ好きの執事が解決



『鎮火報 Fire's Out』

日明恩 / 著

「熱い消防馬鹿なんか真っ平御免」と言い放つ新米消防士。けれど、連続放火の真相を追う中で次第に、その心に変化が訪れる……。



『乙女の日本史 文学編』

滝乃みわこ、堀江宏樹 / 著

前作『歴史編』が大好評だったので第二弾登場です。おじさん目線の文学論、さようなら。これは乙女の為の文学論です。



「**司書が薦めるこの1冊**」は前号で終了です。

読んでくれた方々、有り難う御座いました。

